

63 きゅうおおさわしょうがっこう 旧大沢小学校



指 定 市有形文化財 平成 8 年 6 月 6 日
所在地 大 沢
所有者 佐 久 市



明治25年（1892）に大沢尋常小学校として建築された学校建築物で、東西に廊下が走り中央に階段を配した明治中期独特の構造をもった建物である。玄関と2階講堂入口には半円形のガラスの欄間を飾り、屋根は梁が二重に組まれ、屋根の東西を五方束でしっかりと支え堅固な造りの建築物である。下見板張りの建築物としては早期のもので、旧志賀小学校の建物にもその手法が継承されている。

市内に残る学校建築物としては比較的往時の状況を残し学術上価値のあるものとされる。昭和57年（1982）の野沢小学校との統合に伴い廃校となった。

建物概要 明治25年建築 木造瓦葺二階建
建坪84坪（約278㎡） 延床面積（約556㎡）